

学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
6年	(1)	選択 短答・記述式	5分	易 普通 難

2人は保健室に、視力についての資料を見に行きました。

視力検査の結果は、視力1.0以上を「A」、0.7～0.9を「B」としてお知らせしています。2つのグラフをよく見てみてくださいね。

保健室の先生

(1) 画面右の【資料1】【資料2】からどのようなことが読み取れますか。読み取ることができる内容について、次のア～カの中から当てはまるものをすべてに☑をつけましょう。

ア 年れいが上がると、メガネをかけている子どもが増える。

イ 長い時間動画を見たりゲームをしたりすることは、視力低下の原因となりやすい。

ウ 10年前と比べて、視力が「A」の子どもは、減ってきている。

エ 外遊びが多い子どもは、近視(遠くが見えづらい)になるリスク(危険[きけん]性)が低い。

オ 令和4年度の四季小学校は、視力が「A」の子どもの割合が、学年が上がるほど減っている。

カ 年れい上がるにつれて視力が低下していくのは、しかたがない。

【資料1】 視力Aの児童の割合 (令和4年度 四季小学校)

学年	割合 (%)
1年生	80
2年生	75
3年生	70
4年生	65
5年生	55
6年生	40

【資料2】 視力の低下に関連する行動

行動	リスク比 (倍)
動画を見る	15
ゲーム	5
外遊び	1

<出題のねらい>

複数の資料から情報を読み取り、身の回りや自分自身のことに関心を持ち、調べていく課題を明確にすることができるかどうかをみる。

<『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』との関連>

「見いだす」疑問をもつ。課題を明確にする。

<学習の基盤となる資質・能力> 学習指導要領総則より

言語能力 情報活用能力 問題発見・解決能力

<授業改善の視点>

児童が自ら課題を見いだすためには、身近なできごとに関心をもったり、様々な情報に興味・関心をもったりすることが大切です。そういった児童の思考を促すことができるような教師の発問や適切な資料提示、既習事項の確認などを効果的に取り入れていきましょう。そして疑問を持ったことについてどのように解決していくのか、見通しをもたせることで、児童が探究的に学習を進めることができるように指導を工夫していきましょう。

<解答類型と分析>

解答類型	類型を判断する条件	解答例
1	◎ イとエは、資料2のグラフから読み取ることができる。オは、資料1のグラフから読み取ることができる。	イ、エ、オ (完答)
2	イとエは、資料2のグラフから読み取ることができる。オは、資料1のグラフから読み取ることができる。3つのうち、1つまたは2つを選択している。	イ、エ、オのうち、いずれかが足りない
3	資料を見てはいるが、そこから読み取ることのできない内容の選択肢も選んでしまっている。	イ、エ、オの全てまたはいずれかと、ア、ウ、カの全てまたはいずれかが混ざっている
4	資料を見てはいるが、そこから読み取れる内容の選択肢を選ぶことができていない。	ア、ウ、カのいずれか (すべて誤答)
9	上記以外の解答	
0	無解答	—

個票への記述
複数の資料から読み取れる情報を正しく選ぶことができている。複数の情報を関連付け、興味や関心をもったことから課題を明確にし、進んで学ぶ気持ちをもつことが大切です。
資料を読み取り、正しいものを選ぶことができているが、3つ全てを選ぶことができませんでした。どのようなことが読み取れるのか、グラフや表の題名や目もりなど細かなところにも気を付け、資料と文章を見ていきましょう。グラフや表を読み取るときは、どのようなことを伝えているのか、言葉で説明してみるとよいでしょう。
資料を読み取り、正しいものを選ぶことができているが、読み取ることのできない内容も選んでいます。資料と文章をよく見て、グラフに表れているか、読み取ることができるかをよく確かめましょう。グラフや表を読み取るときは、どのようなことを伝えているのか、言葉で説明してみるとよいでしょう。
メガネのことや10年前のことは、グラフにはありません。また、カの「しかたがない」は個人の考えで、グラフから読み取れません。資料と文章をよく見て、グラフに表れているか、読み取ることができるかをよく確かめましょう。グラフや表が伝えていることを言葉で説明してみるとよいでしょう。
複数の資料から情報を正しく読み取るために、資料と文章をよく見て、グラフに表れているか、読み取ることができるかをよく確かめましょう。グラフや表が伝えていることを言葉で説明してみるとよいでしょう。
複数の資料から情報を正しく読み取るために、資料と文章をよく見て、グラフに表れているか、読み取ることができるかをよく確かめましょう。グラフや表が伝えていることを言葉で説明してみるとよいでしょう。

学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
6年	(2) - ①	選択 短答・記述式	3分	易 普通 難

はるさんの学級では、総合的な学習の時間に「視力低下を防ごう！」を学習テーマとすることに決定しました。そして、グループごとに調べ学習を行い、わかったことを学校や地いきの方など、たくさんの人たちに伝えることにしました。

<学習テーマ> 視力低下を防ごう！

はるさんのグループは、学習テーマをもとに調べたいことを出し合い、次の2つにまとめました。

【調べたいこと】

- なぜ、視力は下がるのか。
- 視力低下の予防について、小学生が自分で取り組めることは何か。

(2) はるさんのグループは、【調べたいこと】の①と②について、インターネットで調べることにしました。そのとき、たくさんの中から必要な情報を集めるには、調べるときのキーワードが大切であると考えました。はるさんのグループの【調べたいこと】に必要な情報を集めるためのキーワードとしてふさわしいものを、次の【キーワード】のア～クの中から、①は2つ、②は3つ選んで【解答らん】に選をつけましょう。同じ記号を2回選んでもかまいません。

【キーワード】

ア 眼科	イ 目	ウ 保健室	エ 原因
オ 視力低下	カ 小学生	キ 予防	ク めがね

<解答らん>

① なぜ、視力は下がるのか。 ア イ ウ エ オ カ キ ク

<出題のねらい>

インターネットで必要な情報を収集する際に、テーマや目的に応じた言葉を組み合わせることで必要な情報を収集できるかどうかをみる。

<『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』との関連>

「自分で取り組む」情報を収集し調べる。

<学習の基盤となる資質・能力> 学習指導要領総則より

言語能力 情報活用能力 問題発見・解決能力

<授業改善の視点>

情報収集の際、インターネット検索をすることがあります。必要な情報を見つけ出すために、学習のテーマや目的に沿って自分が調べたいことを明確にし、言葉を吟味して検索にふさわしいキーワードを選ぶことができるような学習活動を工夫することで、適切な情報を収集できるようになるでしょう。また、語彙力が乏しい場合も考えられます。語彙力を高める工夫も効果的です。

<解答類型と分析>

解答類型	類型を判断する条件	解答例
1	必要な情報を集めるために、調べたいことにふさわしいキーワードを複数選ぶことができている。	エ・オ (完答)
2	必要な情報を集めるために、調べる際に必要なキーワードを選ぶことはできたが、絞り込むためには数が不足している。	エまたはオ (不足)
3	必要な情報を集めるために必要なキーワードを選択することはできたが、必要なキーワードが不足しており、且つ、余分なキーワードも選んでしまっている。	エ・オのいずれかと、ア・イ・ウ・カ・キ・クのいずれかが混ざっている
4	調べたい情報を集めるために必要なキーワードとしてふさわしいものを選ぶことができていない。	エ・オ以外のものを選んでる
9	上記以外の解答	
0	無解答	—

個票への記述
学習テーマにそって、必要な情報を集めるためにふさわしいキーワードを正しく選ぶことができている。適切なキーワードが複数あることで、集める情報をしぼりこむことができます。これからは調べたいことにふさわしいキーワードを複数選ぶようにしていきましょう。
学習テーマにそって、ふさわしいキーワードを正しく選んでいます。2つ選ぶように指示されています。実際に調べるときも、必要な情報を取り出すには、複数のキーワードを用いることでしぼりこむことができるので、言葉をよく考えて選ぶようにするとよいでしょう。
学習テーマにそって、ふさわしいキーワードのうち、正しいものを1つ選べました。もう1つはふさわしくないものでした。キーワードを選ぶときは、調べたいことに関連しているか、意味をよく調べてから決めると集めたい情報を的確に集めることができます。
情報を集めたいときは、目的や調べたいことについて関連するキーワードを使うことが大切です。キーワードとして考えられることを書き出したり、意味を調べたりしてふさわしいものを使うようにすると、集めたい情報を的確に集めることができるでしょう。
情報を集めたいときは、目的や調べたいことについて関連するキーワードを使うことが大切です。キーワードとして考えられることを書き出したり、意味を調べたりしてふさわしいものを使うようにすると、集めたい情報を的確に集めることができるでしょう。

学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
6年	(2) - ②	選択 短答・記述式	3分	易 普通 難

はるさんの学級では、総合的な学習の時間に「視力低下を防ごう！」を学習テーマとすることに決定しました。そして、グループごとに調べ学習を行い、わかったことを学校や地いきの方など、たくさんの人たちに伝えることにしました。

<学習テーマ> 視力低下を防ごう！

はるさんのグループは、学習テーマをもとに調べたいことを出し合い、次の2つにまとめました。

【調べたいこと】

- なぜ、視力は下がるのか。
- 視力低下の予防について、小学生が自分で取り組めることは何か。

(2) はるさんのグループは、【調べたいこと】の①と②について、インターネットで調べることになりました。そのとき、たくさん情報の中から必要な情報を集めるには、調べるときのキーワードが大切であると考えました。はるさんのグループの【調べたいこと】に必要な情報を集めるためのキーワードとしてふさわしいものを、次の【キーワード】のA～Kの中から、①は2つ、②は3つ選んで【解答らん】に☑をつけましょう。同じ記号を2回選んでもかまいません。

【キーワード】

A 眼科	I 目	U 保健室	E 原因
O 視力低下	K 小学生	K 予防	K めがね

<解答らん>

② 視力低下の予防について、小学生が自分で取り組めることは何か。

A I U E O K K K

<出題のねらい>

インターネットで必要な情報を収集する際に、テーマや目的に応じた言葉を組み合わせて必要な情報を収集できるかどうかをみる。

<『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』との関連>

「自分で取り組む」情報を収集し調べる。

<学習の基盤となる資質・能力> 学習指導要領総則より

言語能力 情報活用能力 問題発見・解決能力

<授業改善の視点>

情報収集の際、インターネット検索をすることがあります。必要な情報を見つけ出すために、学習のテーマや目的に沿って自分が調べたいことを明確にし、言葉を吟味して検索にふさわしいキーワードを選ぶことができるような学習活動を工夫することで、適切な情報を収集できるようになるでしょう。また、語彙力が乏しい場合も考えられます。語彙力を高める工夫も効果的です。

<解答類型と分析>

解答類型	類型を判断する条件	解答例
1	◎ 必要な情報を集めるために、調べたいことにふさわしいキーワードを複数選ぶことができている。	オ・キ・ク (完答)
2	必要な情報を集めるために、調べる際に必要なキーワードを選ぶことはできたが、絞り込むためには数が不足している。	オ・キ・クのいずれか (不足)
3	必要な情報を集めるために必要なキーワードを選択することはできたが、必要なキーワードが不足しており、且つ、余分なキーワードも選んでしまっている。	オ・キ・クのいずれかと、ア・イ・ウ・エ・カのいずれかが混ざっている
4	調べたい情報を集めるために必要なキーワードとしてふさわしいものを選ぶことができていない。	オ・キ・ク以外のものを選んで
9	上記以外の解答	
0	無解答	—

個票への記述
学習テーマにそって、必要な情報を集めるためにふさわしいキーワードを正しく選ぶことができます。適切なキーワードが複数あることで、集める情報をしぼりこむことができます。これからは調べたいことにふさわしいキーワードを的確に選べるようにしていきましょう。
学習テーマにそって、ふさわしいキーワードを正しく選んでいます。3つ選ぶように指示されています。実際に調べるときも、必要な情報を取り出すには、複数のキーワードを用いることでしぼりこむことができるので、言葉をよく考えて選ぶようにするとよいでしょう。
学習テーマにそった、ふさわしいキーワードとして正しいものを選んでいますが、ふさわしくないものも選んでいます。キーワードを選ぶときは、調べたいことに関連しているか、意味をよく調べてから決めると集めたい情報を的確に集めることができます。
情報を集めたいときは、目的や調べたいことについて関連するキーワードを使うことが大切です。キーワードとして考えられることを書き出したり、意味を調べたりしてふさわしいものを使うようにすると、集めたい情報を的確に集めることができます。
情報を集めたいときは、目的や調べたいことについて関連するキーワードを使うことが大切です。キーワードとして考えられることを書き出したり、意味を調べたりしてふさわしいものを使うようにすると、集めたい情報を的確に集めることができます。

学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
6年	(3)	選択 短答・記述式	3分	易 普通 難

次に、はるさんの学級は、グループごとに調べたことを伝える方法について話し合いました。



はるさん

伝えるなら、ポスターを作って学校の中にけい示したらいいのではないかな。



なつさん

地いきの方にも伝えるなら、ポスターよりも、Webサイトの方がいいと思うな。

(3) なつさんは、調べたことを伝える方法について、「ポスターなどの紙に書いて伝えるよりも、Webサイトの方がよい」と考えました。なつさんは、Webサイトの場合はどのようなことができると考えたのでしょうか。ポスターとのちがいに注目して、次の【Webサイトだからできること】のA～キの中から、当てはまるものをすべて選んで☑をつけましょう。

【Webサイトだからできること】

A 相手が学校に来なくても伝えられる。
 I 流行っている。
 U 先生が手伝ってくれる。
 E 動画や音声で伝えられる。
 O カラーで伝えられる。
 K かつこいい。
 K いつでも見ることができる。

<出題のねらい>

Web サイトで伝える場合のメリットを紙などの媒体と比較し、発信者側と受け手側の両方の立場から考えているかどうかをみる。

<『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』との関連>

「自分で取り組む」解決の見通しをもつ、自分の考えを形成する。

<学習の基盤となる資質・能力> 学習指導要領総則より

言語能力 情報活用能力 問題発見・解決能力

<授業改善の視点>

情報発信の際には、様々な発信方法の特徴があるため、それらを一覧表にまとめる等、その特徴を確認しながら、伝える目的や相手に合わせて効果的に伝えられる方法を検討する活動が考えられます。伝える相手や目的により、方法や表現などを工夫することで、よりわかりやすく、しっかりと伝える力が向上するでしょう。

<解答類型と分析>

解答類型	類型を判断する条件	解答例
1	◎ 紙媒体と Web サイトで伝える方法を比較し、それぞれの特徴を捉え、Web サイトで伝えるよさをすべて選択している。	A・E・K (完答)
2	紙媒体と Web サイトで伝える方法を比較し、Web サイトのよさを捉えることができたが、全てを選択していない。	A・E・Kのいずれか (不足)
3	web サイトで伝えることのよさを捉えることが一部できているが、伝え方の手段としてのよさを的確に捉えることができていないものがある。	A・E・Kの全てまたはいずれかと、I・U・O・Kの全てまたはいずれかが混ざっている
4	Web サイトで伝えることのよさを捉えることができていない。	A・E・K以外のものを選んで
9	上記以外の解答	
0	無解答	—

個票への記述
Web サイトで伝える方法のよさについて、発信者側と受信者側の両方の立場から理解できています。これからも紙に書いて伝える方法やその他の伝え方についても確かめ、伝える内容や目的、相手に合わせて適切な方法で伝えることができるようにするとよいでしょう。
Web サイトで伝える方法のよさを理解していますが、不十分なところがありました。他のよさも確かめましょう。紙に書いて伝える方法やその他の伝え方も調べて、伝える内容や目的、相手に合わせて適切な方法で伝えることができるようにするとよいでしょう。
Web サイトで伝える方法のよさを一部理解していますが、不十分なところも見られます。Web サイトで伝える方法のよさをよく理解できるように、他の方法とのちがいを確かめてみましょう。また、伝え方のよさについて問われているので、ふさわしいものについてよく確かめましょう。
問われているのは、Web サイトで伝える方法のよさです。Web サイトだからできることとそのよさについて、紙など他の方法とよく比べて考えましょう。
Web サイトで伝える方法のよさや、他の方法で伝えるよさを比べてみるとよいでしょう。また、伝え方のよさについて問われているので、ふさわしいものが選んでいるかよく確かめるとよいでしょう。
Web サイトで伝える方法のよさや、他の方法で伝えるよさを比べてみるとよいでしょう。また、自分が Web サイトを活用してみてもよいと思ったことを考えてみましょう。

学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
6年	(4)	選択・短答・ 記述式	8分	易・普通 難

はるさんのグループは、視力低下を防ぐための、目の動きをよくする運動について伝えたいと考えました。そこで、運動のやり方を正しく、わかりやすく伝えるため、動画を作りました。



動画だと、まねしやすいから、見た人は、すぐにやってくれると思うよ。



説明をつけたいね。コツとか、ポイントをきちんと伝えて、正しくやってもらおう。

(4) はるさんたちは、目の動きをよくする運動のやり方を、正しく、わかりやすく伝えるために、動画に説明を加えることにしました。次の動画をよく見て、目の動きや運動のやり方がわかるように、下の【説明の文】の続きを、順序を表す言葉を使って**35字以内**で書きましよう。動画は何回でも再生できます。



<解答らん>

【説明の文】
目と同じくらいの高さの所に、間をあけて2つの物を置きます。今回は、りんごとバナナを使います。まず、

最後に、正面を見ます。
※正しく運動するために、首を動かさないように気をつけましよう。

<出題のねらい>

動画の内容について、大事なことを落とさずに適切な言葉で言語化し、わかりやすく伝えることができるかどうかをみる。

<『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』との関連>

「広げ深める」新たな考えに気付く。

<学習の基盤となる資質・能力> 学習指導要領総則より

言語能力 情報活用能力 問題発見・解決能力

<授業改善の視点>

言語を動作化する場面は国語等、授業の中でもよくある場面ですが、その反対に動作を言語化する、文章化するという活動も十分に行うとさらに記述の力が伸びるでしょう。また、動画に説明を入れたりテロップを付けたりする活動を入れるなどして適切な言葉で見たことや聞いたことを言語化する練習も効果的です。他教科や朝学習などに組み込むなど、日常の中で機会をとらえて工夫をしていきましょう。

<解答類型と分析>

解答類型	類型を判断する条件	解答例
1	◎ 視線の向きや動作の内容を順を追って説明するとともに、繰り返しの回数にもふれている。また、35字以内という字数を守っている。	左のりんごを見ます。次に右のバナナを見ます。これを3回くり返します。
2	○ 「まず」と冒頭にあるが、それを受ける順序を表す言葉を使っていない。その他の内容は説明されている。また、字数も守っている。	左のりんごを見ます。右のバナナを見ます。この動きを3回くり返します。
3	動作の内容を順序よく説明しているが、繰り返しの回数について具体的に書いていない。	左のりんごを見ます。次に右のバナナを見ます。これをくり返します。
4	文章が途中で途切れており、伝えるべき内容が不十分である。	左のりんごを見ます。次に右のバナナを見ます。りんごとバナナをくり返して(35字)
9	上記以外の解答	
0	無解答	—

個票への記述

目の動きについて、字数を守りながら具体的にわかりやすくえい像を文章化できました。見る方向や見る物、くり返しの回数など、必要なことがきちんと文章に入っています。また、順番を表す言葉も使って説明することができました。
目の動きについて、字数を守りながら具体的にわかりやすくえい像を文章化できました。見る方向や物、くり返しの回数など、必要なことがきちんと文章に入っています。書き出しに「まず」とあるので、「次に」などの順番を表す言葉を使って文を続けるとさらによくなります。
えい像の内容を文章で表現することがだいたいできています。りんごとバナナを何回くり返して見るのか、回数を具体的に書くとより正しく伝わるでしょう。必要な情報を正確に、落とさずに伝えるように、書いた文章とえい像を比べて確にんするとよいでしょう。
文章がとちゅうで終わっており、伝えるべき内容を十分に伝えることができませんでした。決められた字数を有効に使うて伝えることができるようにするには、文章全体を見直して、伝えたい内容について意味を変えずに言いかえるなど、短く書いたり長く書いたりする練習をするとよいでしょう。
書いた文章がえい像の内容と合っているか、よく確にんしましよう。えい像を少しずつ区切って言葉にしていくことで、ていねいに確にんでき、大事なことを落とさずに伝えることができるようになるでしょう。
えい像で見たものを、まずはメモに書き出してみましよう。次に、動作について書き出してみましよう。少しずつえい像を区切って言葉にし、その言葉をつなげて文章を組み立てる練習をしてみましよう。

学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
6年	(5)	選択 短答・記述式	4分	易・普通・難

はるさんたちは、調べてまとめたことを学校のWebサイトにのせるため、どのようなページにするか考え、まず【A案】を作りました。その後、記事のタイトルや構成についてさらに話し合い、修正した【B案】を作りました。【A案】【B案】のどちらもそれぞれ、白むくのボタンをクリックすると、各グループが作った記事に移動できるようになっています。

【A案】

総合的な学習の時間で学習したこと

学習の感想について

目の運動について (動画)

視力について

視力検査の方法について

視力の低下について

四季小学校 6年1組

【B案】

あなたの視力、大丈夫？
～総合的な学習の時間・学習報告～

- 1 「視力」って何？
- 2 私たちの視力が下がっているって本当？
- 3 あなたの視力をチェック
- 4 (5) (動画)
- 5 学習した感想

四季小学校 6年1組

話し合い

(5) はるさんたちは、初めに考えた【A案】から、どのような考え方で【B案】に修正したのでしょうか。当てはまるものを下のア～カの中から2つ選んで答えを付けましょう。

ア 伝えたい内容の順番がわかりやすくなった。

イ めがねのよさについてよくわかるようにした。

ウ 動画の内容を修正した。

エ 文字を大きくして見やすくした。

オ 興味を引く見出しにした。

カ 「〇〇について」と学習した内容が一目でわかるようにした。

<出題のねらい>

学習発表を Web サイトで行う際に、見る人（読み手側）にわかりやすい見出しや順番、構成を考えることができるかどうかをみる。

<『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』との関連>

「広げ深める」友達と互いに学び合う。自分の考えを伝える。

<学習の基盤となる資質・能力> 学習指導要領総則より

言語能力 情報活用能力 問題発見・解決能力

<授業改善の視点>

学習発表では、児童に対して、どのような目的で、誰に対して行うのかを考えさせること、また、伝える相手にとってわかりやすい発表を心がけるように指導することが大切です。始めに見通しをもたせ、成果物を作っている段階、完成した段階でそれぞれ確認するために目的意識と相手意識について視点を与え、振り返りながら学習を進めるようにするとよいでしょう。

<解答類型と分析>

解答類型	類型を判断する条件	解答例
1	◎ 伝えたい内容の順番がわかりやすくなっているとしてアを選び、見出しの表現が工夫され興味を引くような文言になっているとしてオを選んでいる。	ア・オ (完答)
2	伝えたい内容の順番がわかりやすくなっているとしてアを選ぶことはできたが、見出しの表現が工夫され興味を引くことの工夫としてのオを選んでいる。	アを選んだが、もう1つはオ以外を選んでいる
3	見出しの表現が工夫され興味を引くような文言になっているとしてオを選んでいるが、伝えたい内容の順番がわかりやすくする工夫としてのアを選んでいる。	オを選んだが、もう1つはア以外を選んでいる
4	A案からB案に変更したことに当てはまらないものを選んでいる。	ア・オ以外を選んでいる
9	上記以外の解答	
0	無解答	—

個票への記述
A案とB案をよく比べてちがいに気づくとともに、なぜそのように変えたのかということについても的確にとらえています。伝えたい内容の順番を工夫したり、読み手が興味を引くような見出しを工夫したりすることの大切さについて、理解することができます。
A案とB案について比べたとき、順番を工夫したことに気づくことができました。読み手が興味を引くような見出しにしていることに気づくことも大切です。読み手側の立場で考え、わかりやすく興味を引くような工夫について考えるようにしましょう。
A案とB案を比べ、見出しのちがいに気づくことができました。読み手が興味を引くような見出しを工夫することについて理解できています。一方で、伝えたい内容の順番を工夫することも大切です。読み手側の立場で考え、どのような順番で話したらわかりやすいか工夫しましょう。
A案とB案をよく比べて、変わったところに印をし、ちがいを明らかにしてみましょう。ちがいがわかったら、読み手にわかりやすい工夫は何か考えてみましょう。伝える内容の順番や興味を引く見出しの工夫などを確かめてみましょう。
A案とB案をよく比べて、変わっているところに印をし、ちがいを明らかにしてみましょう。ちがいがわかったら、読み手にわかりやすい工夫は何か考えましょう。伝える内容の順番や興味を引く見出しの工夫などを確かめてみましょう。

学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
6年	(6)	選択 短答 記述式	5分	易 普通 難

【A案】

総合的な学習の時間で学習したこと

学習の感想について

目の運動について (動画)

視力について

視力検査の方法について

視力の低下について

四季小学校 6年1組

【B案】

あなたの視力、大丈夫？
～総合的な学習の時間・学習報告～

- 1 「視力」って何？
- 2 私たちの視力が下がっているって本当？
- 3 あなたの視力をチェック
- 4 (6) (動画)
- 5 学習した感想

四季小学校 6年1組

→ 調査

(6) はるさんたちは、【A案】の「目の運動について (動画)」の見出しを修正して、【B案】の「4 (動画)」をつくりました。より興味をもってもらえるように、あなたがはるさんだったら、どのような見出しにしますか。次の【条件】にしたがって15字以内で書きましょう。

【条件】

- ① 視力低下を防ぐことが伝わるようにすること
- ② やってみたいくなるような表現にすること

<解答らん>

<解答類型と分析>

解答類型	類型を判断する条件	解答例
1	◎ ①目を動かして視力低下を防ぐことが伝わる表現 ②誘ったり薦めたりして読み手に働きかける表現 ①②の条件を満たし、かつ、15字以内で書かれている。	視力低下を防ぐ目の運動をしよう (15字) 目の運動で視力低下を防ごう (13字)
2	①は満たしているが、②は満たしていない 15字以内で書かれている	目の運動は視力低下の防止になる (15字)
3	②は満たしているが、①は満たしていない。 15字以内で書かれている。	目の運動をやってみましょう (13字) 視力低下を防ぎましょう (11字)
4	①②は満たしているが、 15字を超えている、または途中で文が終わっている	目を動かして視力低下を防ぎましょう (17字) 目を動かして視力低下を防ぎまし (15字)
9	上記以外の解答	
0	無解答	—

<出題のねらい>

自分たちの伝えたいことを踏まえ、相手に興味や関心をもってもらうための見出しを考えることができるかどうかをみる。

<『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』との関連>

「広げ深める」友達と互いに学び合う。自分の考えを伝える。

<学習の基盤となる資質・能力> 学習指導要領総則より

言語能力 情報活用能力 問題発見・解決能力

<授業改善の視点>

見出しを考える際は、伝えたいことを踏まえたうえで、読み手にとって興味・関心がわくような工夫をすることが必要です。短い言葉（文字数が限られた条件）で、自分が伝えたいことの全体像をつかみ、伝えたいことを明らかにしてふさわしい言葉で表現する機会を言語表現の場面で設定することを心がけましょう。また、伝えたいことを的確に表現する言葉を使うことができるように、語彙力を伸ばす工夫も効果的です。

個票への記述
「目を動かしてし力低下を防ぐことが伝わる表現」「さそったり、すすめたりして読み手に働きかける表現」の2つの条件を満たすことができています。限られた文字数の中で、大事なことを落とさずに自分の考えを表現する力は大切です。
「目を動かしてし力低下を防ぐことが伝わる表現」については条件を満たしていますが、「さそったり、すすめたりして読み手に働きかける表現」の条件が満たされていませんでした。さそったりすすめたりする言葉について調べ、文章を組み立ててみましょう。
「さそったり、すすめたりして読み手に働きかける表現」の条件は満たされていますが、「し力低下を防ぐことが伝わる表現」の条件を満たしていませんでした。目的に合わせて文章を考えることは大切です。何を伝えるのかよく確にんしましょう。
「目を動かしてし力低下を防ぐことが伝わる表現」「さそったり、すすめたりして読み手に働きかける表現」の2つの条件を満たすことができていますが、字数を守ることができませんでした。別の言葉で言いかえるなど、字数内で書けるよう、ねばり強く考えましょう。
条件に合わせて伝えるべき内容を文に組み立てる練習をしていきましょう。まず、目的と相手をよく考えて文を書いてみましょう。書いた文の言葉がふさわしいかよく考え、よりふさわしい言葉で伝えることができるかどうか確にんしましょう。
伝えたいことをメモに書き出してみましょう。条件①②を順番に一つずつ考えて文章を書いていきましょう。文ができたなら字数に合わせて言い換えなどを工夫します。条件に合わせて書けるように、ねばり強く考えましょう。

学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
6年	(7)	選択 短答・記述式	5分	易 普通・難

はるさんの学級で作ったWebサイトの内容を見た人たちから、アンケートがとどきました。

けんさん

5年生はぼくたちの調べたことをよくわかってくれたね。成功だね。

はるさん

5年生以外の人たちの感想はどうだったかな。

＜アンケートの結果＞

【資料3】

1 Webサイトの内容が「役に立つ」と回答した人の割合

(令和4年度 西条小学校)

【資料4】

2 感想を教えてください。

- ① 読みやすかった。(3年, 5年)
- ② 字が多くて読むのが大変だった。(1年)
- ③ 目の運動をやってみたくった。(2, 3, 5, 6年, 保護者)
- ④ 目の運動をしたら、目のつかれが取れて字が見えやすくなった。(5, 6年, 保護者)
- ⑤ これから視力が下がらないように気をつけたい。(2, 3, 4, 5, 6年)
- ⑥ 写真がちっと多い方がわかりやすい。(5年)
- ⑦ 動画のおかげで、やり方がよくわかった。(5年, 6年, 保護者)
- ⑧ むずかしくてわからないところがある。(2年)
- ⑨ 目によい食べ物があれば知りたい。(保護者)
- ⑩ 身近なことなので興味をもって読んだ。(5年)

(7) けんさんは【資料3】【資料4】のアンケートの結果を見て、「5年生に対しては成功した」と言っています。なぜ、けんさんは「成功」と考えたのか、当てはまるものを次のア～オからすべて選んで感をつけます。

- ア 5年生は約65%が「役に立つ」と答えているから。
- イ 5年生は約65%しか「役に立つ」と答えていないから。
- ウ 5年生は、他の学年や保護者よりいろいろな見方でほめてくれているから。
- エ 毎日たくさんの方がWebサイトを見たから。
- オ 自分たち(けんさんの学級)がよくがんばったと思うから。

＜出題のねらい＞

自分たちの伝えたい内容が、相手にどのように伝わったか、客観的なデータを基に振り返り考えることができるかどうかをみる。

＜『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』との関連＞

「まとめあげる」自分たちの学習のまとめ方を振り返る。

＜学習の基盤となる資質・能力＞ 学習指導要領総則より

言語能力 情報活用能力 問題発見・解決能力

＜授業改善の視点＞

学習の振り返りを効果的にするには、客観的なデータも必要です。この問題のように、アンケートの結果を見て、児童が自分たちの活動が成功したかどうか振り返ることで、まとめ方や表現の仕方について吟味することもよいでしょう。児童が自分たちの活動の成果・課題を次の活動につなげるために、客観的なデータとして伝えた相手からのアンケート結果や感想を読み取り、目的に合わせて振り返るために活用していく指導を工夫するとよいでしょう。

＜解答類型と分析＞

解答類型	類型を判断する条件	解答例
1	◎ グラフから5年生の割合を、感想から5年生の「ほめている人の感想」を選ぶことができている。	ア・ウ
2	グラフまたは感想の資料について片方を正しく読み取ることができている。	アまたはウの1つのみ
3	グラフから5年生の割合と「ほめている人の感想」について正しく選ぶことができているが、間違っただけのものも選んでいる。	ア・ウの両方とそれ以外も選んでいる
4	グラフから5年生の割合について正しく読み取っているが、感想から5年生の「ほめている人の感想」の感想を選ぶことができていない。	アを選び、目つウ以外を選んでいる
5	感想から5年生が「ほめている人の感想」を選ぶことができたが、グラフから5年生が「役に立った」を感じている割合を正しく読み取ることができていない。	ウを選び、目つア以外を選んでいる
6	グラフから5年生の割合を、感想から5年生の「ほめている人の感想」のいずれも正しく読み取ることができていない。	ア・ウ以外を選んでいる
9	上記以外の解答	
0	無解答	—

個票への記述
グラフと感想の資料を関連付け、けんさんの「成功」の言葉に当てはまることを的確に読み取ることができました。自分たちの学習を振り返るために、データを正しく読むことができました。
けんさんの言っている「成功」につながる部分を読み取ることができるようになりました。2つの資料があるときは、それぞれをよく確にんし、どこに注目すればよいか考えて資料を読みましよう。
グラフと感想の資料を関連付けて、けんさんの「成功」の言葉に当てはまることを的確に読み取ることができましたが、関係ないものも選んでいます。目的に合わせてどこに注目するかを考えましよう。
グラフを的確に読み取ることができました。感想の中から5年生の部分を取り出し、どのようなことが書かれているか読み取れるとよいでしょう。必要な情報を取り出して考える力を付けていましよう。
感想から、5年生の思いを読み取ることができました。グラフも5年生について注目し、数値を読み取り、キーワードとしてけんさんの「成功」という言葉をつなげて考えるとよいでしょう。
グラフと感想のように、資料が複数あるときには、まずそれぞれの資料をよく確にんしましよう。それから共通点やちがいを見だし、すべての資料を活用して課題を解決できるようにましよう。
グラフと感想のように、資料が複数あるときには、まずそれぞれの資料をよく確にんしましよう。それから共通点やちがいを見だし、すべての資料を活用して課題を解決できるようにましよう。

学年	小問番号	解答形式	想定解答時間	難易度
6年	(8)	選択 短答・記述式	5分	易 普通 難

<アンケートの結果>

【資料3】

1 Webサイトの内容が「役に立つ」と回答した人の割合

【資料4】

2 感想を教えてください。

① 読みやすかった。(3年, 5年)
 ② 字が多くて読むのが大変だった。(1年)
 ③ 目の運動をやってみたくなった。(2, 3, 5, 6年, 保護者)
 ④ 目の運動をしたら、目のつかれが取れて字が見えやすくなった。(5, 6年, 保護者)
 ⑤ これから視力が下がらないように気をつけたい。(2, 3, 4, 5, 6年)
 ⑥ 写真がもっと多い方がわかりやすい。(5年)
 ⑦ 動画のおかげで、やり方がよくわかった。(5年, 6年, 保護者)
 ⑧ むずかしくてわからないところがある。(2年)
 ⑨ 目によい食べ物があれば知りたい。(保護者)
 ⑩ 身近なことなので興味をもって読んだ。(5年)

(8) はるさんの言葉をもとに、学級でふり返りが行われ、いろいろな意見が出ました。はるさんの学級の立場で考えたとき、どの考え方が今回の学習のふり返りとしてふさわしいでしょうか。はるさんになったつもりで考え、ふさわしいものを次のア～カの中からすべて選んで記述してください。

ア 1年生にはむずかしいから、相手は5年生と保護者にしぼった方がよいものができる。

イ 低学年に伝えるには、低学年にわかる言葉に変えないと伝わらない。

ウ 動画をとるときにグループの友達が楽しく作ってくれてよかった。

エ 保健室の資料だけで作る方がよいものができる。

オ Webサイトは動画でも伝えることができるから、効果的に活用していきたい。

カ アンケートを活用すると、自分たちの学習のよいところと直したいところを知ることができる。

先生: 視力検査の結果から、自分たちで間違いを見つけ、調べて、発信できましたね。

はるさん: 調べ方や発表の仕方がよくわかったので、次の学習に生かしたいです。

<出題のねらい>

学習の目的に沿って振り返り、課題を見いだしたり、学んだことを次の学習に生かしたりしようとすることができるかどうかをみる。

<『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム』との関連>

「まとめあげる」 思考の過程を振り返り、次の学習につなげる。

<学習の基盤となる資質・能力> 学習指導要領総則より

言語能力 情報活用能力 **問題発見・解決能力**

<授業改善の視点>

学習の振り返りでは、単なる自由な感想にならないように、学習のめあてや目的を確認してから振り返らせることが大切です。わかったことやできたことを自覚させ、何が身に付いたか、どのようにすれば身に付くのかを考え、共有することで課題や改善点を見いだすことができるでしょう。そしてこれらを次の学習に生かし、つなげていくことで、PDCA サイクルを確立した単元の工夫をしていくとよいでしょう。

<解答類型と分析>

解答類型	類型を判断する条件	解答例
1	◎ 自分たちの学習のめあてに沿って学習を振り返り、アンケートの結果から、自分たちの取組のよさや次の学習につながることを選んでいる。	イ・オ・カ (完答)
2	自分たちの学習のめあてに沿って学習を振り返り、アンケートの結果から、自分たちの取組のよさや次の学習につながることを選んでいるが、不足している。	イ・オ・カのいずれか1つまたは2つ
3	自分たちの学習のめあてに沿って学習を振り返り、アンケートの結果から、自分たちの取組のよさや次の学習につながることを選んでいるが、誤答も選んでいる	イ・オ・カの全てまたはいずれか2つとア・ウ・オの全てまたはいずれか
4	自分たちの学習のめあてに沿って学習を振り返り、アンケートの結果から、自分たちの取組のよさや次の学習につながることを選ぶことができていない。	イ・オ・カ以外を選んでいる
9	上記以外の解答	
0	無解答	—

個票への記述
学習のめあてをもとに、活動をふり返って、よいところや改ぜんするところを考えることができました。自分たちの実際の学習でも、身に付いた力を生かすために、ふり返りを生かして、次の学習につなげましょう。
資料の読み取りから学習活動の成果と課題を考えることができました。問題をもう一度よく読み、身に付いた力について考え、学習のふり返りとしてふさわしいものをもう一度考えてみましょう。
資料の読み取りから学習活動の成果と課題を考えることができました。問題をもう一度よく読み、身に付いた力について考えましょう。学習のめあてをもとにふり返りをしているかどうかというところに気を付けて、もう一度考えてみましょう。
自分たちの活動をふり返るときには、自分たちの感想だけでなく、相手の感想などのアンケート結果もふり返ることで、自分たちのよさや改ぜん点が見えてきます。それらをよく確にんし、身に付いた力を考え、次の学習につなげることで、さらに伝える力をのばすことができるでしょう。
自分たちの活動の成果と課題を考えるには、問題のようにアンケートなどをもとに考えるとよいでしょう。相手にわかりやすかったかなど、様々な意見を聞くことで、自分たちのよさや改ぜん点が見えてきます。これからの学習にいつでも生かせることについて考えることも大切です。
自分たちの活動の成果と課題を考えるには、問題のようにアンケートなどをもとに考えるとよいでしょう。相手にわかりやすかったかなど、様々な意見を聞くことで、自分たちのよさや改ぜん点が見えてきます。これからの学習にいつでも生かせることについて考えることも大切です。